

中小企業成長支援ファンド
「アント・ブリッジ5号A投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永 厚志）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、アント・キャピタル・パートナーズ株式会社及びブリッジ 5A・パートナーズ有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合（ファンド総額 212 億円）に対し、中小機構出資分として 50 億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

「アント・ブリッジ 5 号 A 投資事業有限責任組合」（以下、「本組合」）は、国内中堅・中小企業を投資対象とし、主に事業承継や同族株式問題を抱える企業に対してエクイティソリューションを提供し、資本政策を支援すると共に、ハンズオンによる経営支援を実施することにより、投資先企業の企業価値の向上を目指すファンドです。

中小機構では、本組合への出資を通じて、国内中堅・中小企業の事業承継や成長戦略の実現を支援することにより、日本経済の活性化に貢献できるものと考えております。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、日本の中小企業政策の総合的かつ中核的な実施機関として、全国の中小企業への支援をトータルで行う経済産業省所管の独立行政法人です。生産性向上や事業承継など様々な課題を抱える中小企業に対して、販路開拓、海外展開、人材育成、事業引継ぎ、その他経営面での助言、情報提供、並びに共済制度、ファンドを通じた資金提供など多様な支援を実施しています。

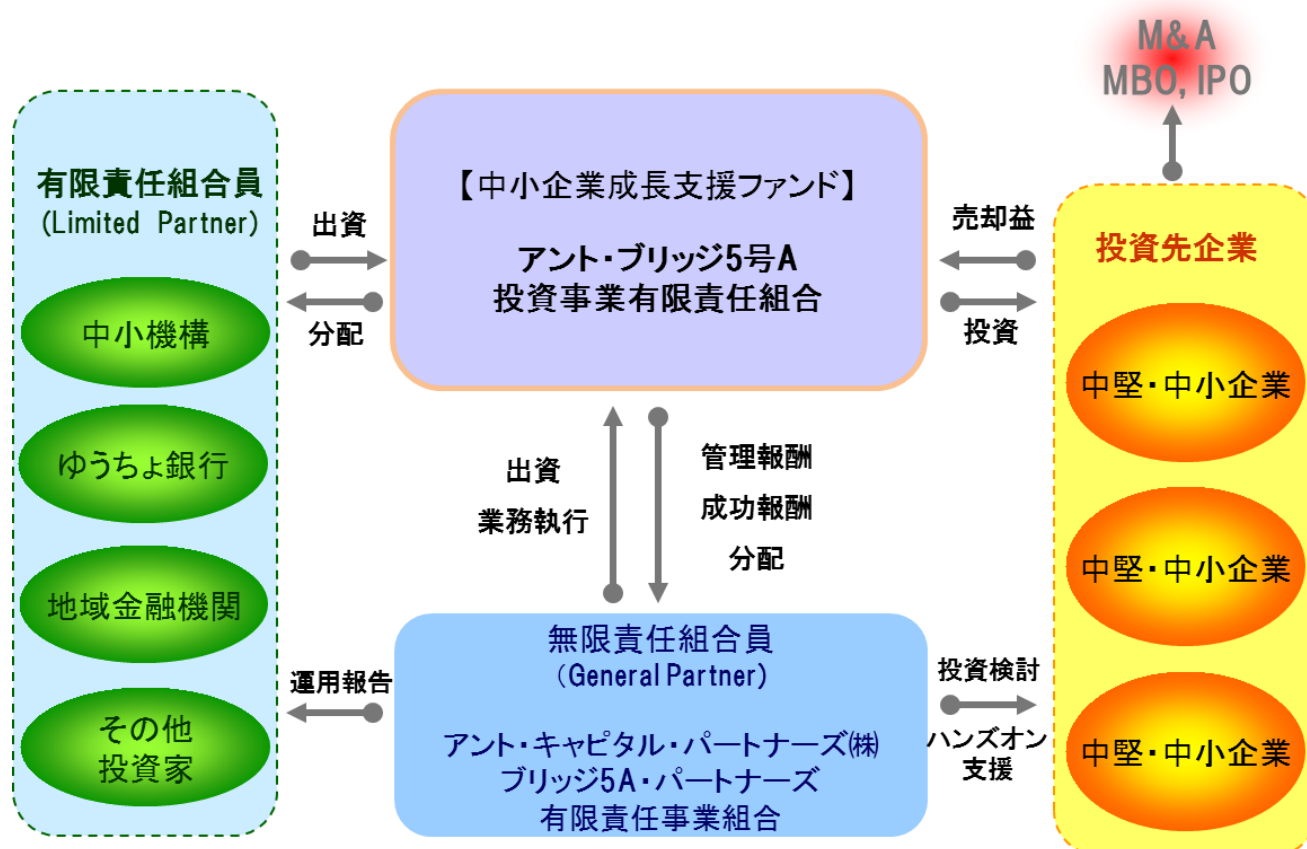
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：藤田、石澤）
住所：東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル
電話：03-5470-1570（ダイヤルイン）

◆「アント・ブリッジ5号A投資事業有限責任組合」の概要

- 「アント・ブリッジ5号A投資事業有限責任組合」は、アント・キャピタル・パートナーズ(株)(所在地:東京都千代田区、代表取締役:飯沼 良介氏)とブリッジ5A・パートナーズ有限責任事業組合(所在地:東京都千代田区、統括組合員:赤荻 貴夫氏)を共同無限責任組合員として、2019年3月29日に設立された投資ファンドです。
- 本組合では、事業承継や同族株式問題を抱える未上場の中堅・中小企業への資本ソリューションの提供し、ハンズオン支援を通じて、投資先企業の企業価値向上を図っていく方針です。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小企業成長支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf

中小機構ファンド事業出資実績

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf